

SASEBO OROSHI



DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroashidanchi.com> E-mail oroashidanchi@bi.wakwak.com

就任のご挨拶



橋 高

代表取締役社長

橋 高 秀 和

この度、令和5年9月1日付にて株式会社橋高の代表取締役社長に就任致しました橋高秀和でございます。佐世保卸団地協同組合の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

弊社は、住宅用や非住宅用の設備機器や配管用資材、空調機器、建築金物やフェンスなどの外構資材、工具、環境配慮型商材等の建築関連資材を中心に多種多様な製品の取扱いをしており、現在、本社を含め県内に4拠点を構え、長崎県や佐賀県のお客様に販売をしています。

私は、昭和54年2月生まれの44歳で、高校生まで佐世保で生活し、大学時代は関東で過ごしました。その後カナダのエドモントンという地に渡り、約1年間と短い期間でしたがホームス

テイをしながら語学学校に通い、英語や様々な文化を学びました。日本人が非常に少ないエドモントンを選び、敢えて日本語を話さない環境を作るつもりでしたが、そこで早々に1人の日本人と出会い、それが今の妻になります(笑)。当時は、日常生活に困らない程度は何とか話せておりましたが、日本に戻ると英語を使う機会は極端に減少し、今ではたまに行く海外旅行などで年々話せなくなっている事を痛感している次第です。その後、弊社と同じ業界の住宅設備メーカーに就職し、約8年間に渡り工事部門と営業部門に配属され、夜遅くまで現場勤務に明け暮れる日々でした。建設業界は初めてという事もあり数多くの失敗も経験してきましたが、今思うと、そこで培った仕事のスキルや、一社員として長年に渡り様々な事を経験させても

らった事は、色んな意味で私の財産になりました。この様々な経験を会社運営にも活かしていければと思っています。

弊社は今年で創立120周年を迎えました。これもひとえに歴代の社長をはじめ、先輩、現役の社員の皆様や、取引先様、地域の皆様のお陰と感謝致しております。この120年の間には、おそらくその時代時代で大変な苦労があったと思います。それら乗り越え今に至るまでの色々な思いが詰まったバトンを受け継いだ事に、改めて責任の重さを強く感じております。

弊社には創業以来、大切にしていくものがあります。これらは朝礼で毎日読み合わせをしています。1つ目が『私たちの信条』というもので、簡単に言う

と『人として正しい判断、行動をする』『人の幸せを喜ぶ私達でいよう』というもので、これは仕事や商売などと語る以前の段階で大事にしているものです。2つ目が、経営理念でもある『従業員の物心両面の幸福の実現』、3つ目が社員と共に作った『ホスピタリティ』という行動指針です。これは一文字ずつのようになサービスをを行うかという標語を作っているのですが、総じて言うと『お客様

のお役に立ちたい』という心で、サービスを体現するというのが、これらは、歴代の社長から受け継ぐ最も大事なものと心に強く刻んでおります。一方で、時代の変化に合わせ変えていくものは躊躇せずに変えていく、不易流行の精神を持ち全社員で多くの課題に取り組み、これまで以上に取引先様や地域から愛され、必要とされる会社を目指し努力してまいります。

最後になりますが、佐世保卸団地協同組合並びに組合員の皆様方に今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方の更なるご発展、ご健勝をお祈り申し上げます。私の就任挨拶とさせていただきます。

◆ 社長紹介 ◆

(令和5年9月1日付)

会社名	株式会社 橋高
氏名	橋 高 秀 和
生年月日	昭和54年2月7日
出身地	長崎県佐世保市
入社年月日	平成24年4月11日
最終学歴	流通経済大学
前役職	専務取締役

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

**ご家族も契約
割引が適用
できます！**2親等の方(配偶者含む)
まで幅広くなっています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

令和5年 観月会

10月16日、ホテルオークラJRハウステンボスにおいて観月会を開催した。コロナ禍を経て4年ぶりの開催となった。

冒頭、主催者を代表して橋高理事長が挨拶され、商工中金佐世保支店長・稲木聡様による乾杯のご発声で宴の時間が始まった。久しぶりの歓談で賑わう中、恒例の全員参加によるビンゴゲームが始まった。景品の長崎和牛をゲットしようと会場は盛り上がりを見せた。

た。そして最後はアトラクションタイム。今回は、佐世保商業高校と佐世保工業高校のOB・OGを中心としたメンバーで結成され、地域のイベントなど様々なシーンで演奏活動をされている吹奏楽団「サセボサウンドクラブ」の登場！洗練された演奏力と笑いを誘う演出で出席者を魅了した。

最後、盛会のうちに十八親和銀行卸本町支店長・永田恵様による一本締めで懇親会の中締めとなった。



十八親和銀行・永田支店長



橋高理事長



商工中金・稲木支店長



献血活動

10月24日、組合会館前駐車場で献血活動が行われた。今回は21名の方に協力いただいた。少子高齢化に伴う若年人口の減少で献血者数が減少し、血液製剤の在庫量を安定的に維持することが困難になっている背景もあり、卸団地では毎年3月と10月の年2回献血活動を行っている。



10月定例昼食会

10月2日、定例昼食会が開催された。今回は、大村湾リゾートの加藤嵩啓氏を招き、社員研修旅行の選択肢の1つとして大村湾にある無人島「田島」の活用を提案され、自然を相手に様々な体験ができるその内容について講話して頂いた。



財務管財委員会

10月30日、財務管財委員会が開催された。事務局より、佐世保卸団地協同組合及び佐世保卸団地事業株式会社における令和5年度の中間決算と通期決算見込みについて説明報告があり、出席委員から特段意見もなく全会一致で了承された。



交通安全旗リレー運動出発式

9月29日、組合会館において第33回交通安全旗リレー運動出発式（早岐地区安全運転管理協議会主催）が開催された。

この運動は安全運転意識の高揚を図り交通事故の防止に繋げるもので、卸団地でも組合員各社において来年4月まで交通安全旗を1週間毎にリレー形式で掲出する。



繊維部会旅行記

大松

代表取締役 松尾 和幸

10月5日から3日間、台湾へ行って参りました。部会の旅行はなんと5年ぶり。久々の海外という事で旅行リハビリも兼ねて安心と信頼の台湾へ。スケジュールも遊び無しのガチ企画となっておりま

さて、出発5日前になった時、不運な空気が漂い始めました。強力な台風「コイヌ」が台湾直撃するとのこと。ドキドキしながら当日6時半に集合し空港へ向かいました。空港もコロナの影響でレストランは殆どが退去し、うどん屋と牛丼屋しか残っていない有様。寂しくうどんをすすります。ようやく出国です。噂には聞いていましたが、出国審査のゲートが無人の顔認証の機械になっており、あたふたしながら通過すると免税店前には海外からの旅行客の群れ。レジには長い行列が出来ており、以前は店員も暇を持て余していたのにこの活況。円安によるインバウンドを実感しました。飛行機は定刻より若干遅れて出発。もっと食べたい：と思わせないような機内食を胃に押し込み、2時間半で台湾上空へ。台風の余波か、経験した事のない揺れが我々を襲います。揺れはしば

らく続き、酔う事はありませんでしたが、あと5分続いたら胃の中をリバーシしていたでしょう。なんとか無事に到着した台湾は、亜熱帯特有の気候と台風之余波で湿度90%超えの蒸し暑さ。お迎えのデラックスなバスに乗り込み、すぐさま観光に向かいました。南国のエアコンの効き具合、ハンパないです。寒い。初日の目的地は北投温泉源の地熱谷。高温の源泉があちこちから沸く池で、そこから温泉が川になって流れていくのですが、湯気で汗ビショビショ。観光よりも早くエアコンの効いたバスに戻りたい気持ちを抑え、ガイドさんの説明を聞いているふりをするので精一杯でした。夕食はレストランで台湾料理。間違いない安定の味でおいしく頂きました。やはり海外旅行は食事と旅行の事ガチャでハズレると旅行の思い出もブルーになってしまいました。初日はここで終了。



メインの2日目へ。まずは総統府。日本統治時代の建物で、赤と白のレンガで美しい。中は統治時代から現代までの歴史が分かりやすく展示されていました。ただ総統府だけあって警備は厳重。入場時は入国審査以上のチェックがありました。次はおそらくメインであろう故宮博物館。ここは以前も来ましたが、楽しみにしていた例の白葉が展示されていませんでした。普段の時間を余す繊維部会のメンバーですが、ここだけはしっかりとガイドさんの説明を食い入るように聞いていました。その後もみっちりスケジュールをこなし、夜に食べた雲南料理の独特の味に悶絶して2日目終了。3日目は無事帰国することができました。

卸団地あれこれ

組合の「統一看板広告 取扱規程」廃止

太陽商事跡地に進出してくる企業に対して組合加入を勧誘した。前向きな回答は得られたものの、そのまの建物では利用できないという事で解体が始まった。今までは建物をそのまま利用するケースが多かった。今までは統一看板もそのままで統一看板もそのまま利用できたが、新築となると統一看板について設計から話をしないといけない。

当組合には統一看板の規程があり、概ね次の通りである。平成11年11月15日に開催された全員協議会で統一看板の設置義務とデザインが明文化された。制定されたデザインと違う看板を掲げている組合員については、その看板に限り認められた。しかし次回更新時には統一看板で作り直してもらうことになっていた。この当時は組合員数61社と団地内が組合員で構成され、統一しやすい状況だった。そして組合は金融事業を実施しており、組合が優位なポジションだった。現在は組合員38社であり、差し引きの23社は員外企業となる。統一看板を設置していない組合員は9社あり、組合員所有で設置していない物件も4

社ある。員外の23社に9社と4社を加えると36社は統一看板ではなくなる。統一看板を設置している組合員は61社-36社=25社である。従って現状統制感はない。また現在の統一看板は出っ張りがあり、強風で破損しやすい耐久性の問題があるのではないかと？組合が強制して札幌で発生した事件のように看板が落下した場合、組合に責任はないのだろうか？

長崎卸センターに聴取したところ「以前は統一看板規程があったが、数年前に廃止した。」とのこと。総務委員会では「自社の看板が強風で破損し、隣のところまで飛んでいた。人・物に当たらず幸いだった。運ぶのに重たかった。」と発言があった。理事会では「現在の統一看板の傷み具合を、組合負担で調査したらどうか？」と意見があった。早速、組合員である栄広エージェンシーに点検を依頼したところ、異常なしが10社で、残りは何らかの異常があった。各社宛てには写真付きの報告書を還元した。全員協議会で統一看板を廃止することを最終決定した。



長崎に全力

私たちは「長崎に全力」を合言葉に、地元長崎の皆さまの期待にお応えする「顧客満足度No.1銀行」を目指してまいります。

十八親和銀行 | FFG あなたのいちばんに。 ぶくおかフィナンシャルグループ



イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



「アルコール検知器による酒気帯び確認」の義務化



安全運転管理者による運転前後の「アルコール検知器による酒気帯び確認」は、令和5年12月1日から義務化となる。社用車を一定以上（自動車5台以上もしくは定員11名以上の車1台以上）所有する事業所においてはアルコール検知器の配備に加え、検知後のデータ管理や社内教育等の実務が伴うため、法改正への十分な理解が求められる。

主な組合行事予定(令和6年1月～令和6年12月)

◆ 予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

- 【1月】 新年賀詞交歓会(5日金)
新年懇親会(15日月)
ビジネスセミナー
(SNS活用とリスクについて)(26日金)
 - 【2月】 第51回ボウリング大会(16日金)
普通救命講習(未定)
 - 【3月】 親睦会(未定)
 - 【4月】 新入社員研修(3日水)
第10回絆づくりゴルフコンペ(21日日)
 - 【5月】 通常総会・同懇親会(20日月)
 - 【7月】 卸団地夏祭り(未定)
 - 【8月】 第13回絆づくりボウリング大会(23日金)
 - 【9月】 定期健康診断(3日火)～5日木)
観月会(未定)
 - 【10月】 第52回ソフトボール大会(未定)
 - 【10月】 防災管理委員会(未定)
 - 【11月】 第32回ゴルフコンペ(未定)
- ※ 定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定
※ 全員協議会は、通常4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定。

卸団地内に「業務スーパー」がオープン!

10月19日、国道35号線の脇崎交差点から上ってきたところの交差点に「業務スーパー」がオープンしました。



人を守る。未来を思う。

商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141

和信産業の「スーツケース (Sサイズ・機内持込可)」を3名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に①マスと②マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\text{①} + \text{②} = \text{ }$$

- ★ 正解者の中より抽選で3名の方に標題の景品をさし上げます。
当選者の発表は、卸団地ニュース第557号にて発表、掲載致します。
- ★ 応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。
- ★ 応募〆切…11月30日まで必着有効
- ★ 応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★ 前回のクイズは応募総数55名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名の方に、しほりやの「拭けるキッチンマット」をさし上げます。
屋久博美(丸久)・的野美保子(下田商事)・佐々木友美(下田商事)・入江健次(玄洋商事)
山下辰男(玄洋商事)・須藤小百合(玄洋商事)・笹山博美(日本エコネット)
坊上かおる(ほっともっと卸本町店)・岩本京子(ほっともっと卸本町店)
大坪栄治(ほっともっと卸本町店) * 組合へ受取にお越し下さい。

5	9	8					7	6
3			5				2	
	7				6			
	5			8	3		1	
				2				3
1			6	4				
4				①	9	2		
		2	②			8		7
					8	9	4	